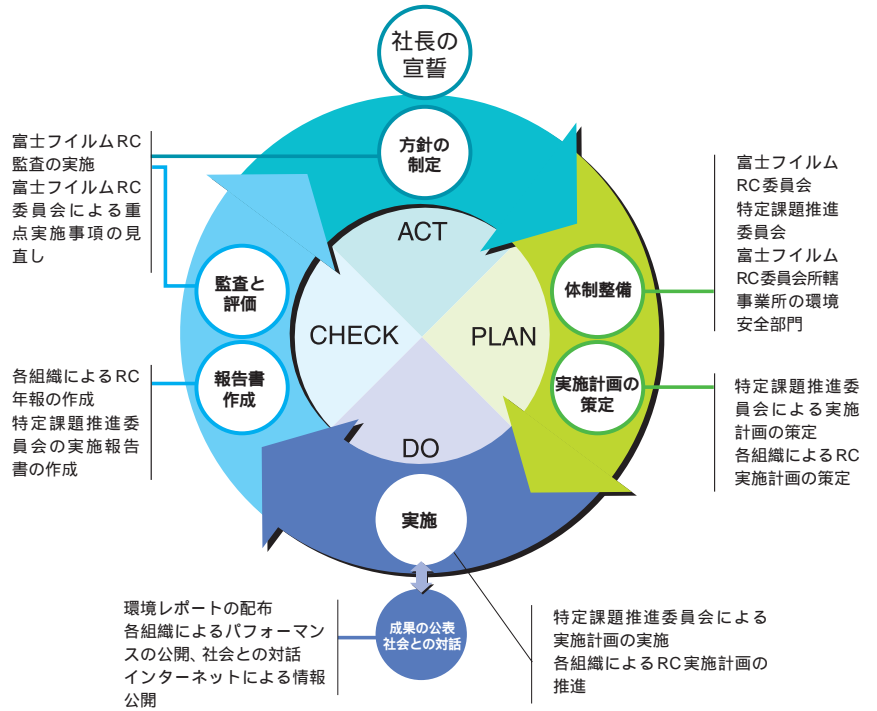


環境マネジメントシステム

ISO14001とRC

富士フィルムは、製品の開発から製造、物流、使用、さらには廃棄にいたる全ライフサイクルにわたって、環境負荷の低減および安全確保を期すレスポンスブル・ケア(RC)に積極的に取り組んでいます。そして、RCによる環境保全を推進するために、ISO14001の認証取得を積極的に進めています。右図のようにPlan(計画) Do(実行) Check(点検) Act(見直し・改善)のサイクルを繰り返しながら継続的な改善を図っています。ISO14001は環境負荷削減を実現するツールとして重要な役割を果たしています。



組織体制

富士フィルムは、1970年に環境・安全管理専門部門を各工場に設置、翌71年には本社にも設置しました。現在では各営業および研究開発部門にも環境・安全関係担当者を置き、これらが中核となるライン組織として業務にあたっています。

89年には、その上位の全社横断的な委員会組織として、役員をメンバーとする「環境保全委員会(95年に現在の富士フィルムRC委員会に改称)」を設置し、全社的な環境保全活動を推進しています。

